

クイズを取り入れ 健康増進セミナー 神奈川・JA相模原市

【神奈川・相模原】

JA相模原市は本年度、3年ぶりに「健康まつり」を開いている。JA神奈川県厚生連と連携し「JA健康増進セミナー」を支店で行う。年間を通して



クイズに答える参加者
(神奈川県相模原市で)

14支店で開く予定だ。

組合員の健康増進活動の充実とJA健康寿命100歳プロジェクトの一環。6月上旬にはJA大野支店で、相模原協同病院の星恵美看護師を招き、「足から始まる健康チェック」の講演があった。

組合員ら19人が、足の役割やトラブルの原因などを学んだ他、クイズも取り入れて楽しく参加した。

塚本信昭支店長は「足の健康が寿命につながる、普段履く靴が重要といった身近な話を聞くことができ、とても勉強になった。健康を見直すきっかけになれば」と話した。